

研究・調査報告書

分類番号	報告書番号	担当	
A-154	A-169	24-093	滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門 三浦克之
題名 (原題/訳)			
Dietary Habits, Nutrition Intake, and Alcohol Consumption Based on Types of Smoking and Smoking Status: A Cross-Sectional Study 喫煙の種類と喫煙状況別にみた食習慣・栄養素摂取および飲酒の実態:横断研究			
執筆者			
Miyoshi K, Kimura Y, Miyawaki T.			
掲載誌			
Nutrients. 2024 Nov 14;16(22):3881. doi: 10.3390/nu16223881.			
キーワード			PMID
横断研究; 食習慣; 栄養素摂取; 加熱式タバコ; 喫煙; 飲酒			39599667
要旨			
<p>背景: 喫煙は多くの生活習慣病の危険因子であり、日本では加熱式タバコ (heated tobacco products; HTP) の使用が増加している。HTP 喫煙者の食習慣、栄養素摂取および飲酒の特徴は十分に検討されていない。</p> <p>方法: 日本全国の 40~69 歳を対象に横断調査を実施した。解析対象は非喫煙者 178 名、紙巻タバコ喫煙者 (以下、紙巻喫煙者) 242 名、HTP 喫煙者 237 名 (男女比各 50%) とした。自記式食事質問票 (BDHQ) で食物・栄養素摂取を評価し、喫煙者には喫煙歴、1 日の喫煙本数、Brinkman Index、ニコチン依存度としてはタバコ依存スクリーニング (TDS)、ニコチン依存度 Fagerström テスト (FTND) を併せて調査した。群間比較は Kruskal-Wallis 検定 (Bonferroni 補正)、Mann-Whitney U 検定、飲酒者割合は Fisher の正確確率検定、相関は Spearman 相関係数、飲酒量を従属変数とした重回帰で寄与因子を検討した (有意水準 $p < 0.05$)。</p> <p>結果: 3 群で身長・体重・BMI に差はなかった。HTP 喫煙者は紙巻喫煙者より 1 日の喫煙本数が多く、肉の摂取が有意に高かった ($p = 0.038$)。喫煙 2 群は非喫煙者に比べ、いも類・その他野菜・果物・乳製品の摂取および食物繊維が低く、食事中的 Na/K 比は高かった。HTP 喫煙者は非喫煙者よりカルシウム、リン、亜鉛、銅、ビタミン B 群、パントテン酸が低く、ビタミン D は 3 群で最も低値であった。紙巻喫煙者は非喫煙者に比べ、複数のビタミン・ミネラル (A、E、K、B 群、C、葉酸等) が低値であった。飲酒者割合と 1 日当たりの飲酒量は非喫煙者 (58%、1.3 g/日) に比べ紙巻喫煙者 (70%、7.1 g/日) と HTP 喫煙者 (67%、4.8 g/日) で高かった ($p = 0.031$)。HTP 喫煙者では飲酒量が 1 日喫煙本数および Brinkman Index と相関し ($r = 0.27$、$p < 0.001$)、重回帰分析でも 1 日喫煙本数が独立した正の寄与因子であった ($\beta = 0.296$、$p < 0.001$)。</p> <p>結論: 喫煙の有無と喫煙形態により、食習慣・栄養素摂取・飲酒状況は有意に異なっていた。HTP 喫煙者でも栄養素不足と飲酒量の増加が示唆され、栄養指導・禁煙支援では喫煙形態と喫煙本数を考慮し、野菜・果物・乳製品等の摂取改善を含む包括的介入が必要と考えられる。</p>			